

# eLearningコース概要

## データの整合性

eLearningのデータの整合性コースは、材料試験システムのオペレーターが一般的なデータ整合性の問題を診断し、潜在的な原因を理解し、誤りを素早く解決する方法を習得します。コースは27の短いビデオに分けられており、それぞれのビデオは材料試験で一般的であるデータ整合性の問題点の要因をカバーしています。

内容を分かりやすく説明するために、一連のビデオを通じ、対話式説明とデモンストレーションを合わせた進行となります。内容には、試験メソッド設定方法や試験環境の考慮事項だけでなく、物理的測定や治具に起因する問題点も含まれます。本講座の内容はすべて、インストロンの世界規模のサービスチームとアプリケーションチームの経験から蓄積された内容を、トレーニングを受けられるお客様へ共有させていただいておりますので、お客様の試験がより快適なものとなることが期待されます。

コース終了時に、理解度確認用のテストが行われます。また完了証明書が発行されます。

## コース目的

本講座の終了後、オペレーターは材料試験でよく起こる、一般的なデータ整合性の問題に関する知識をつけていただくことができます。また、そうしたデータの誤りの潜在的な原因を診断し、素早く解決する方法を習得します。

## コース概要

### 第1章: 物理的測定と治具

- ロードセル測定によるエラー
- ひずみ測定アクセサリによるエラー
- 良くあるオペレーターの試験手順のミスによるエラー
- 試験片、試験機と治具の両方のアライメントによるエラー
- グリップアプリケーションの不適合によるエラー
- 安全性: 予期できない試験機の動作

### 第2章: 試験メソッドと試験環境の考慮事項

- 試験ソフトウェアの誤ったメソッドによるエラー
- 試験規格を正しく解釈するための基本的な理解
- エラーを未然に防ぐためには
- 温度/湿度によるエラー
- 装置の予防保守点検の重要性
- 試験機試験管理不良によるエラー(変位/荷重/応力/ひずみ管理)
- 外来の要因(振動)によるエラー

## 対象となる方のご参考例

- 試験結果の質と一貫性を改善を希望される方

## ご利用条件

一般的な材料試験の原理と装置の知識材料試験トレーニングコースの受講経験(オンサイトまたはオンライン)を推奨しますが、必須ではありません。

**\*\*当社のeLearningコースは、アカウントごとに1名のご利用が可能です。ご購入いただいた日から90日以内に1回の視聴完了ができるコースになります。グループでのご利用についてはインストロンまでご相談ください。**